

【令和6年度 公共事業評価監視委員会】

都市計画道路八戸天祐線街路整備事業 (再評価)

令和7年2月4日

建設部 道路整備課

事業の概要(2)

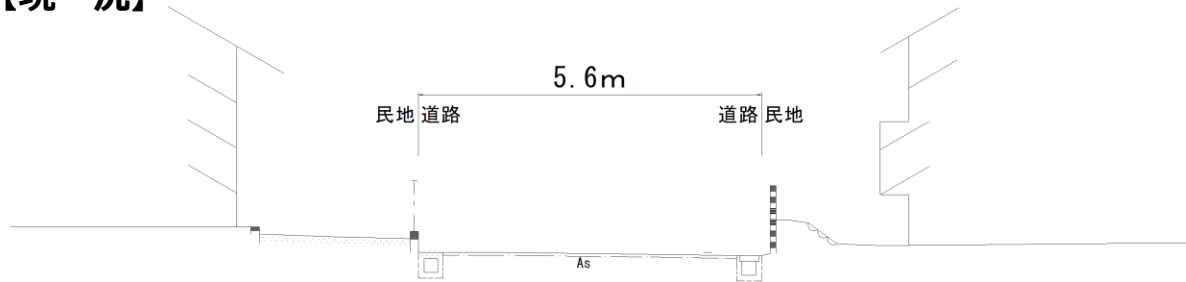
事業概要

- 路線名 : 都市計画道路 八戸天祐線
- 起 点 : 佐賀市八戸一丁目
- 終 点 : 佐賀市天祐二丁目
- 延 長 : 1.0 km
- 幅 員 : 12 ~ 15 m (両歩道)
- 全体事業費 : **20.7億円** (前回15.2億円)
- 事業期間 : (当初)平成26年度 ~ 令和6年度
(変更)平成26年度 ~ 令和11年度
- 事業内容 : 改良工 L=1.3 km ※交差点改良を含む
函渠工 N=8基
用地買収 3,527 m²
建物移転補償 21件

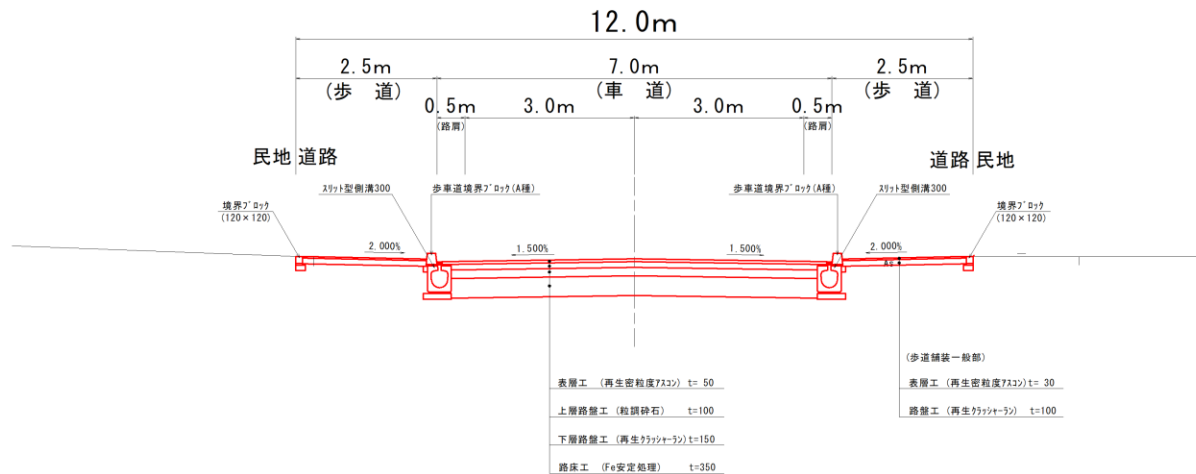
事業の概要(3)

道路幅員

【現況】



【整備後】



事業の必要性

●通学路の安全確保

朝夕の通勤通学時は、車と歩行者・自転車が輻輳して危険な状況となっている。

当該区間の現道拡幅を行うことにより、歩行者・自転車の安全を確保し都市内交通の円滑化に寄与する。

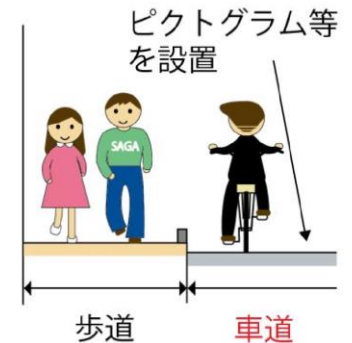
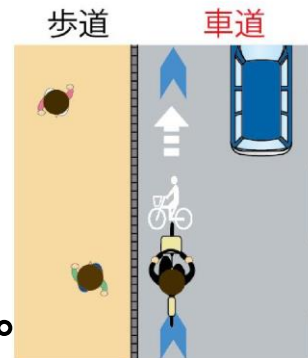
通学路：日新小学校、新栄小学校、昭栄中学校
佐賀北高校、佐賀工業高校、盲学校



【歩道がある道路の場合】

■平面図

■横断面



●自転車利用環境の整備

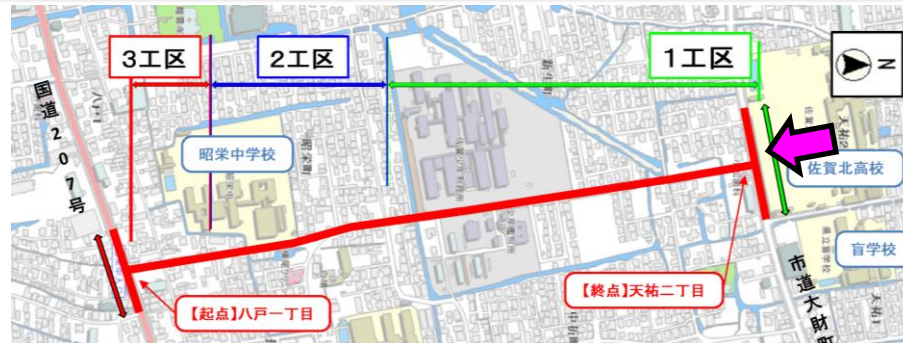
佐賀市自転車利用環境整備計画の整備対象路線として整備路線に位置づけられており、現道拡幅に合わせて整備を進めていく。

事業の進捗状況(1)

現在の進捗

【写真方向図】

佐賀北高校（終点）から
南（起点）を望む写真



着工前 (H26)

着工後 (R6)

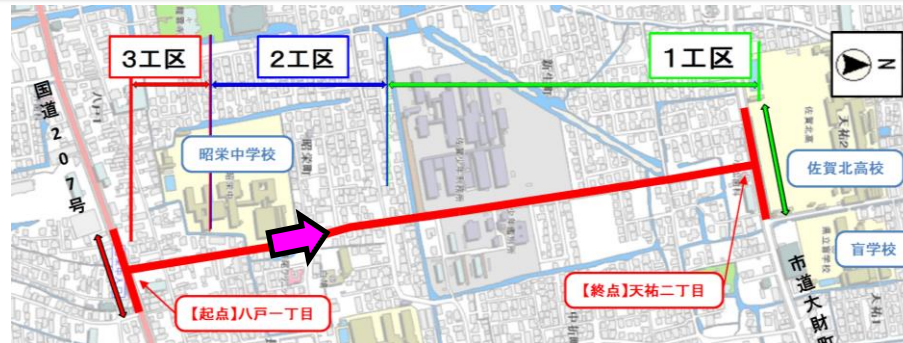


事業の進捗状況(2)

現在の進捗

【写真方向図】

昭栄中学校より北に130m地点より
佐賀北高校（終点）を望む



凡例

← 撮影方向

着工前 (H29)

着工後 (R6)

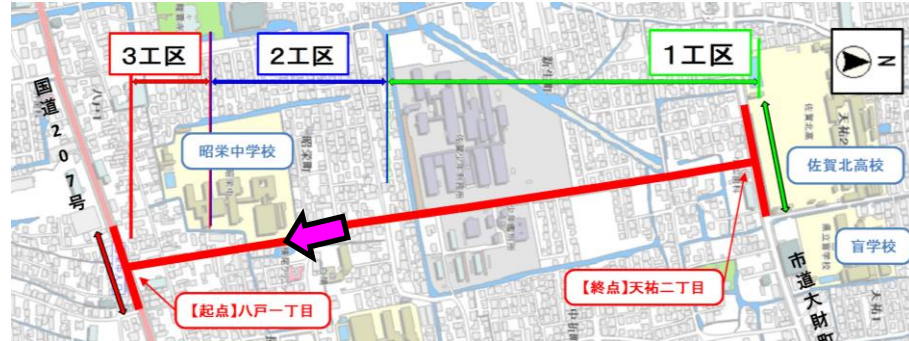


事業の進捗状況(3)

現在の進捗

【写真方向図】

昭栄中学校前より
南側（起点）を望む



着工前 (H29)

着工後 (R6)



事業の進捗状況(4)

現在の進捗

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	事業費計	
事業費 (百万円)	10.0	35.1	181.4	47.6	324.0	401.6	168.6	100.0	140.0	141.0	179.0	137.0	110.0	61.0	30.0	10.0	2076.3	
(1工区)	10.0	35.1	181.4	30.9	259.0	150.0	10.0										676.4	
(2工区)				16.7	65.0	251.6	158.6	100.0	110.0	115.0	10.0						826.9	
(3工区)									30.0	26.0	169.0	137.0	110.0	61.0	30.0	10.0	573.0	
累計事業費 (百万円)	10	45.1	226.5	274.1	598.1	999.7	1168.3	1268.3	1408.3	1549.3	1728.3	1865.3	1975.3	2036.3	2066.3	2076.3		
進捗率 (事業費率)	0.5%	2.2%	10.9%	13.2%	28.8%	48.1%	56.3%	61.1%	67.8%	74.6%	83.2%	89.8%	95.1%	98.1%	99.5%	100.0%		
事業内容 (1工区)	測量設計	測量設計 補償調査 用地測量 用地買収 家屋補償	用地買収 家屋補償 家屋調査 道路改良 函渠工事	用地買収 家屋補償 道路改良	用地買収 家屋補償 道路改良	用地買収 家屋補償 道路改良	家屋調査 工損補償											
事業内容 (2工区)				測量設計 用地測量	測量設計 補償調査	用地買収 家屋補償	家屋調査 用地買収 家屋補償	用地買収 家屋補償 家屋調査 道路改良 函渠工事	家屋調査 道路改良	用地買収 家屋補償 道路改良	家屋調査 工損補償							
事業内容 (3工区)									測量設計 用地測量 補償調査	測量設計 家屋調査 用地買収 家屋補償	用地買収 家屋補償	用地買収 家屋補償	用地買収 家屋補償 道路改良 函渠工事	道路改良 函渠工事	家屋調査	工損補償		

事業のコスト縮減

●建設発生土の有効利用

周辺で実施されている公共工事及び民間工事に必要な土砂として本工事で発生した建設発生土を有効利用することにより残土処分費を削減している。

※現在のコスト縮減効果は約 260万円
流用土量約 400 m³ (6,600円/m³の縮減)